

吉野川市立種野小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 29名
- ② めざす児童像

- 自ら考え、実行する子ども（自主・創造）
- きちんと挨拶ができ、きまりを守る子ども（自律）
- 互いに認め合い、力を合わせる子ども（人格・人権の尊重）
- 体を鍛え、生命を大切にする子ども（生命の尊重）

- ③ 環境目標・テーマ

美郷の美しい環境を守り、地球にやさしい生き方ができる学校づくり

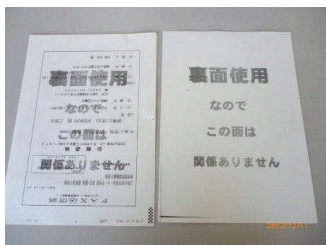
- ホタルのすむ川を守るため、環境学習や地域活動に参加します。
- ごみを減らし、エコ活動やリサイクル活動をします。
- 電気を節約します。

2 行動方針

- ① ごみの減量化
- ② 学校におけるリサイクル活動
- ③ 照明や電気のスイッチをこまめに切り節電
- ④ 地域の美化活動と美化啓発活動

3 行動

- ① ごみの減量化



紙の裏面を再利用



家庭科の料理実習で出汁に使ったにぼしをおかずに再利用

- ② 学校におけるリサイクル活動



プルダブ・ペットボトルの回収の呼びかけ
学期に一度行う



随時、職員や児童が回収箱に入れている



新聞紙・ダンボール・雑誌を回収し、トイレトペーパーにリサイクル

③ 照明や電気のスイッチをこまめに切ります。



スイッチの消灯の呼びかけ



校内のスイッチ近くに貼る



月ごとの電気使用量をグラフ化し、全校朝会で発表し節電の呼びかけ

④ 地域の美化活動と美化啓発活動



ほたる祭りでのごみ捨て防止のポスター作り



ほたる祭り前の地域の清掃活動

4 具体的効果

◆ ごみの減量化

節水と省資源化に貢献している。学校でのごみの分別が家庭での実践力になりつつある。

◆ 学校におけるリサイクル活動

廃品を資源として再利用し、ごみの減量化をしている。

◆ 照明や電気のスイッチをこまめに切り節電

児童の消灯の声かけやスイッチを切る行動が多く見られるようになった。

◆ 地域の美化活動と美化啓発活動

地域が美しくなり、児童の美化への意識を育てることができる。

5 改善点

◆ ごみの減量化

教室でも雑紙とごみの分別をし、児童の意識をさらに高め家庭での実践力を持たせる。

◆ 学校におけるリサイクル活動

教室での雑紙の分別も行い、学校・家庭での実践力をさらに高める。

◆ 照明や電気のスイッチをこまめに切り節電

空き教室の消灯の徹底が不十分なので、職員や児童の意識を高める工夫をする。

◆ 地域の美化活動と美化啓発活動

ほたる祭り後の地域あげでの清掃活動に、保護者や児童の参加を呼びかける。